

「第2創業元年」の精神で

創立30周年実行委員長 安孫子 健一



創立30周年記念事業実行委員会を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

30周年という同友会の大きな節目の年を迎え、私ども実行委員会では、本事業を通じ新たな30年への出発の機会とすること。また、広く県民の皆さんに同友会を認識してもらう良い機会にもしたいと考えました。30周年記念式典や3大記念事業の実施、30年記念誌の出版、地元新聞でのアピール、県内9番目の田村地区設立、第6次中期ビジョンの策定の6つを基本事業に定め全会員挙げて取り組んで参りました。中でも3大記念事業は、1年前から献血推進運動を、そして2月22日をキックオフに定め「経営指針100%達成運動」及びアイドリングと飲酒運転撲滅の「ダブルストップ運動」を展開して参ります。また、2012年の35周年をめざした第6次中期ビジョンでは、事業ビジョンとして、例会の充実強化、経営指針確立100%運動の推進、共育活動と共同求人活動、ITを駆使した経済団体、中小企業憲章の制定、青年経営者全国交流会の誘致、などをおこなっております。そして、組織ビジョンとしては、2000名の会をめざす、新会員を主人公に、次世代のリーダー養成、役員・事務局の強化、などをおこなっております。

30年の歴史を踏まえ、会員一人ひとりが同友会運動の歴史と発展に自信と誇りを持ち、今こそ原点に立ち返り、創立30周年の節目の年を「第2創業元年」の精神で、更に魅力ある、地域に無くてはならない会をめざして参ります。関係各位の変らぬご支援を宜しくお願い申し上げます。